

まとめ

病気のために日常生活や学校生活を送るうえで、
できなかったこと、あきらめてきたことはありませんか。

学校目標 たのしく学び、ともに育ち、豊かに生きる



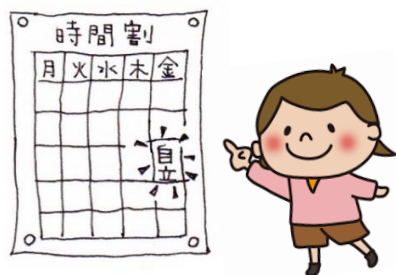
自立活動では、子どもたち一人ひとりが、
病気や障がいを含めて自分と向き合い、
上手につきあっていく力を育むことをめざしています。

自立活動って
何だろう？



大阪府立羽曳野支援学校
本校

このリーフレットでは、支援教育を支える大切な柱である「自立活動」について説明します。



自立活動では、以下の2つの力をつけることをめざしています。

1 自分の病気について正しく知り、理解する

- アトピー性皮膚炎、食物アレルギー、喘息って何？
- 元気に生活するための自己管理のしかた
- 周りの人への症状の伝えかた、など

2 病気について学んだことを、実践する力

- 体を動かし、症状の出にくい体づくりをする
- できることを増やし、自信をつける
- グループ活動や表現活動を通じて、気持ちを安定させる、など

<活動の例>

病気の知識と理解



アレルギーがおきる仕組みについて学習しています。



喘息やアトピーの学習では、リラックスするための呼吸の仕方や体操なども学習しています。

特設自立活動



「プログラミング」

ロボットを意図的に動かすために必要な論理的思考力を身につけるための学習をしています。
ロボットを動かすことができると達成感を味わうことができ、みんな楽しんでおこなっています。

「たいこ」

ペアを組んで、リズムに合わせて太鼓をたたきました。
大太鼓の力強いリズムが体育館いっぱい響いていました。

